

1992-93年度国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから



Real Happiness is Helping Others

- 国際ロータリー会長 クリフ・ダクターマン ●第2560地区ガバナー 栗山 清
- 会長——内山辰策 ●副会長——上木六治
- 幹事——榎本 勝 ●副幹事——五十嵐総一
- SAA——渋谷正一 ●副SAA——松谷昊吉 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数

会員 80名中 55名

先々週出席率

93.24% (前年同期 90.43%)

今日のお花

デンハーレー

ヴィジター

三条北より 落合益夫さん、中条耕二さん

ゲスト

県会議員 滝口恵介殿

先週のメイクアップ

4/22 加茂へ 藤田絃一さん

4/26 三条南へ 熊倉昌平さん、古沢富雄さん、斎藤弘文さん、広岡豊作さん

4/25 見附RC10周年へ

五十嵐総一さん、五十嵐力さん、石橋育於さん、上木六治さん、内山辰策さん、萩根沢隆雄さん、小林敬典さん、渋谷正一さん、杉野奎司さん、外山雅也さん、日戸平太さん、平原信行さん、古沢富雄さん、丸山行彦さん、西山徳厚さん、鈴木宗資さん、

高森章仁さん、小柳直人さん、五十嵐昭一さん、五十嵐寿一さん、
 岩井数央さん、内山昭二さん、榎本 勝さん、加藤紋次郎さん、
 近藤雄介さん、佐野勝栄さん、清水良一さん、滝沢富雄さん、
 中村和彦さん、野村竹三郎さん、長谷川有美さん、池田千秋さん、
 細井増雄さん、外山一郎さん、松谷昊吉さん、佐久間勝敏さん
 以上36名

4/26 三条南へ 熊倉昌平さん、古沢富雄さん、斎藤弘文さん、広岡豊作さん
 4/26 三条北へ 林 光輝さん、高橋一夫さん

会長挨拶 内山(辰)会長

ご挨拶申し上げます。今日は県会議員の滝口恵介さんにおいでいただきまして卓話をいただくことになりました。ありがとうございます。三条北クラブから二名お迎え致します。ようこそおい出くださいました。

去る25日の見附クラブの十周年記念式典には当クラブから多くのご参加をいただきまして、ありがとうございます。見附クラブでは大変喜んでおいででした。特別代表として鈴木さんが感謝状をいただかれました。おまけに私までが当クラブの代表として感謝状をいただいてまいりました。本来は私がいただくことはお門違いなんですけど、今日おいでの中条さんや梨本さんが貰われるのが筋なんですけど、私が代表としていただいてまいりました。

5月の17日には、前にもお話申し上げておきました「オカリナ演奏」を中央公民館で行います。詳しくは皆さんに案内を配布致してありますが、市内の小学六年生、千百人をご招待して、社会奉仕委員会で計画いたしました。変則例会になりますが、19日の例会を振り替えます。

5月12日はグルメ例会になります。親睦委員会さんが張り切っておられます。大勢のご参加をお願いいたします。

今日もまたお二人の新会員をお迎えいたしております。後ほど幹事の方からご紹介がございます。

幹事報告 榎本幹事

◎栗山ガバナー事務所より 栗山ガバナーと山登り第2弾がとどいております。
 と き 6月19日(土) 集合PM15:00~ (佐渡汽船ターミナル待合室)
 ところ 佐渡ヶ島ドンデン山から金北山へ
 参加費 25,000円

◎金沢みなとロータリークラブより 認証状伝達式のご案内がとどいております。

と き 6月27日(日) PM12:30~
 ところ 金沢全日空ホテル3F
 登録料 15,000円

◎明るい町づくり推進委員会より

平成5年度総会の開催についてのご案内がとどいております。
 と き 5月12日(水) AM11:00~
 ところ 東北電力(株)三条営業所

◎三条南RCより 5クラブ会長、幹事会(現、次年度)のご案内がとどいております。

と き 5月10日(月)PM6:30~
 ところ 魚 作

5月のお祝い

◎会員誕生祝 1日 山本福七さん 8日 菊池 渉さん 12日 木許紘一さん
 13日 塚田光彦さん 20日 渋谷正一さん 24日 小林敬典さん
 24日 松谷昊吉さん 25日 船越正夫さん
 ◎結婚記念 7日 大谷幸平さん 8日 佐野勝栄さん 10日 野水文治さん
 20日 菊池 渉さん 22日 五十嵐昭一さん 23日 高橋政志さん
 ◎100%出席賞 3年 渡辺勝利さん

新会員紹介

斎藤 隆 会員

三条市労務管理協会 理事長
 昭和9年7月17日生
 家族構成：妻、二男一女
 趣味：旅行、ドライブ、ヨガ



塚田 光彦 会員

塚田光彦事務所 所長
 昭和27年5月13日生
 家族構成：妻、二男一女、父、母
 趣味：山菜採り



中條耕二さん（三条北）

見附RC十周年は三条RCの皆様のお陰様です。十周年の三条RC時代をなつかしく思い、感慨ひとしおでした。

内山(辰)さん 滝口さんをお迎えして卓話を頂きます。ありがとうございます。

鈴木さん 見附ロータリー10周年記念式典におよばれましたので。何もしないで感謝状を貰いましたので。

榎本さん 斎藤、塚田両君の入会を喜び。

林さん 検案中だった訪問看護ステーションが正式に開設の運びとなりました。御尽力いただいた日戸先生はじめ医師会の諸先生方に感謝いたします。

五十嵐(晋)さん、小林(敬)さん

滝口県議を歓迎します。

渡辺(勝)さん 滝口県議を歓迎します。本日早退させていただきます、お許し下さい。

関本さん 塚田君の入会を歓迎して。

佐藤さん 滝口恵介さんの卓話を楽しみにしております。

卓話 「県政の昨今」

県会議員 滝口 恵介 殿

こんにちは。今日は素晴らしい機会をいただきまして、ありがとうございます。私も昭和58年に県会に出させていただきまして今年で十年目になります。その間に知事が三人お変わりになっておられます。

最初は君さんでした。その当時は第二次オイルショックを引きずったままの円高で、非常に厳しい時代でした。それと同じように君県政も最後になるに連れて重苦しい感じがいたしました。予算を見てましても殆ど伸びていませんでした。君県政のアキレス腱は何と言いましても東港問題でした。五百億円、三百億円と貸付をするんですが、私等帰ってこないのではないかとさえ思ったことがございました。社会党の人たちと随分討論いたしました。そんな中で君さんの強さも見させていただきました。思い切りのいい人です。空港の問題でも、拡張しなければならないということは言われておるんですが、反対運動もございました。そうすると「そんなもの触らないや」といって空港の問題は一切取り上げないんですね。

当時は緊縮財政でした。緊縮財政といいましても良くしたもので選挙の前の年には膨ら



ますんですね。それをやり抜いて来られました。

君さんが病気で亡くなられてその後金子さんが跡を継ぐんです。金子さんは幸せな方だったんですね。引き継ぐやいなや景気がぐーんと立ち直っていくんです。拡大予算が組まれるんです。そういうことで金子県政は明るいイメージを作るんです。

副知事時代金子さんは何時も君さんのやり方を見ていながら、「自分が知事なら、あんなふうにはしないな…」と、そんなふうに何時も見ていたような気がしますね。人が変われば政治が変わると言いますが、正に鮮やかに変わりましたね。その端的な例は「私学」の問題です。

君さんは私学が嫌いでした。私学といえば高校しかなかったわけですし、補助金も全国最低でした。私立大学は殆ど県内には出来なかった。これにはいくつか問題があったのですが、金子さんになってからどんどん出来るようになる。あるいは景気が立ち直ると同時に君さんのアキレス腱だった東港がアッという間に売れてしまった。そして足りないから、今まで反対だった人まで賛成に変わって行く。空港も拡張することになる。それも反対運動が起きなかったわけですね。社会党の人たちも変わってきたのかなぁとも思いますが現在2500メートルの工事をしながら3000メートルの準備を進めています。

こんなふうに金子さんは幸せな人だったんですがね、しかしご承知の通り佐川問題であんなふうになったわけですね。

そして平山さんの登場です。平山さんの政策は金子県政そのまま継承しておりますね。その最もたるものは住民対話ですね。金子さんは住民対話という立場の中で社会党の人も与党の私達も組み入れていく。それを平山さんは継承していかれます。

平山さんはこの二月に初めて予算を組んだんですが、国の指示よりも低い伸しか組めないんです。それほど景気が落ち込んでおるのです。平成三年をピークに下がっているんですね。地方交付税も平成三年度が最高で後は減っているんですね。だから予算的には厳しいんです。

しかし役人というのは凄いでしてね。自分達の親分が変わったとたん「何としても平山色を出してやろう」と必死な予算編成がなされてね、それは、社会の要請でもあるのですが、限られた予算の中で直接仕事を出してやろうということです。直接投資していく、人件費等ではなくてね。大きな予算を投資的経費に使っているんです。それも県が単独的にやる事業が大きいんです。

三条市内を見ていただければ分かるんですが、県道よりも市道の方が側溝などが良いんですよ。県の場合はバイパスとか弥彦線高架など大きな事業には思い切ってお金を出しますが、しかし従来からある道路の補修などが非常に渋いんです。やりたがらない。しかしあれが住民に一番見えるし、反対運動はない。君さんはそれを切ってきた。選挙の前の年にはやるんですが。平山さんの場合、選挙とは関係なく、何とか目の前のものを綺麗にし

てやりたいという意図がありありで、大きな予算を見ております。中小建設業者にはありがたい予算になっておるはずで

こんなふうに県政は世の中の動きに連動いたしております。また平山さんの場合は「ロシア相手ではマンマ食えない」ということで、関越ベルト地帯を大事にしております。新潟空港3000メートルも予算を組みましたし、新幹線乗り入れも調査予算を組みました。道路整備も含めた空港、湾岸グランドデザインといいましょうか、大きな計画です。さすが日銀出身の経済に強い知事さんだなあと

佐川問題、ふるさと村問題等々、今日「政治改革」ということが言われておりますが、役人というものがなかなか厄介でして、住民の意志だけでは役人は動かないんです。自己本位で、新しい冒険をしたがりません。少くとも値段が高くて今までうまく流れておれば絶対に変えません。一般社会と違うのはここです。今都合の良い人だけが永久に都合が良いわけなんです。そんな時こそ政治家の出番なんでしょうね。しかし政治家が信用を落としてしまうと何も言えなくなる。

言えなくなると「官」と「検」の世界になってしまいます。そのことを私は強く感じております。そのためには政治改革を進めなければなりません。私はもう一度政治家としての信頼と取り戻し、真の民主主義のために努力いたしたい所存でございます。

県政の話が横道へ反れたようでしたがこのへんで失礼いたします。ありがとうございました。

5月5日例会 休 会

5月12日例会 春のグルメ例会 於 寺泊ととや PM6:00~

5月17日例会 オカリナ演奏会 於 中央公民館 19日が変更
